

井上印刷(三条)も着目 名刺やパンフ展開

ケニファインの活用は印刷業界にも広がっている。井上印刷(三条市)は、インクやニスに混ぜる抗菌印刷に応用。抗菌効果のデータも独自に検証し、名刺や各種容器、パンフレットなど幅広い製品の展開に力を入れる。

同社は土産品やネット通販用のパッケージをはじめ、各種印刷を手掛ける。年間売上高は1億5千万円だが、新型コロナウイルス禍の影響を受けた5月は3割減となった。新たな需要を探る中、高秋化学が手掛けるケニファインに着目。独自に配合したニスやインクで印刷物を仕上げ、高い抗菌効果を持たせた。

井上印刷は実証データを得るため専門機関に試験を依頼。抗菌効果を自社のウェブサイトで公開している。これまで名刺や宅配用パッケージ、食品のテイクアウト用ボックスなど多くの紙製品を試作し、本格的な商品展開を始めた。

池田丈美社長は「紙でできることは何でもしたい。安心安全な暮らしに向けて、この技術が役立てば」としている。井上印刷の問い合わせは0256(32)4717。



さまざまな抗菌印刷製品を手掛ける井上印刷の池田丈美社長(三条市)